



# 我等行く手の

令和3年度  
2月号  
利根商 進路だより

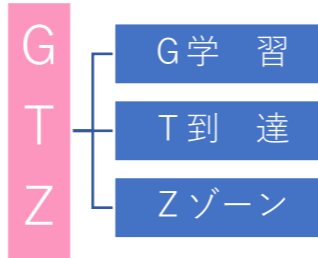
## ●脱Dゾーン計画に向けて

利根商業高校では、今後「GTZ」と呼ばれる指標を活用しながら、みなさんの進路をサポートしていく取り組みを学校全体で進めていきます。目標は、毎回のテストで1ランクずつGTZを上げ、生徒全員が**3年1学期までにDゾーンを脱出し、「希望の1ランク上の進路」**を実現することです！

## ●GTZとは？

GTZとは「学習到達ゾーン」の頭文字を並べた略語です。

商業科では基礎力診断テスト、普通科はスタディサポートの成績から、それぞれの生徒の全国における学力の位置をSI~D3（基礎力ではA2~D3-）で評価したものです。もちろんベネッセ主催の模試でも判定されます。就職にも進学にも目安として使うことができ、全国での学力位置を確認する際に役立ちます。自分の目標設定の参考に以下の表を活用してください！



GTZ	進学について		就職について	スタディサポート 目標正解率	基礎力診断テスト 目標正解率
A1	難関大可能レベル	国公立大、難関私立大 (群大・高経・県女・MARCHなど)	全国的な優良企業 国家公務員Ⅲ種 に合格可能なレベル	90 ~75%	95% ~
A2	国公立大				
A3	・人気私立大レベル				
B1	中堅私立大 可能レベル	人気私大・看護系 (日東駒専・大東亜帝国・ 県内私立看護系学部など)	人気企業 公務員(一般職・専門職) が狙えるレベル	75 ~55%	95 ~80%
B2					
B3					
C1	4年制大可能レベル	地元私大 (前橋国際・商大・上武・ 育英・関東学園など)	就職試験で問われる一般常識にも適切 に解答ができるレベル	55 ~35%	80 ~60%
C2					
C3					
D1	基礎力養成レベル	一般はもちろん、学校からの推 薦を出すことも難しいレベル	高校卒業のボーダーライン 学科試験に対応できないかも	35% 未滿	60% 未滿
D2					
D3					

## ●まずは現状を知ろう

全員が1回以上GTZを算出するためのテストを受験しています。利根商生の現在のGTZ一覧をみてみましょう。また、手元にある自分の個票をみて、自分のGTZを確認してみよう。

ゾーン別人数集計

	A1	A2	A3	B1	B2	B3	C1	C2	C3	D1	D2	D3	総計
1学年		1		1	4	5	4	19	8	18	31	49	140
普通				1	1	3		12	6	5	8	15	51
商業		1			3	2	4	7	2	13	23	34	89
2学年			1		1	5	5	9	9	16	38	51	135
普通								23				105	35
商業			1		1	4	2	7	7	13	29	36	100
3学年					3	2	10	15	18	15	31	53	147
普通								43				99	48
商業					2	1	6	6	10	10	21	43	99
普通計				1	2	5	7	23	16	13	27	40	134
商業計		1	1		6	7	12	20	19	36	73	113	288
総計		2			13		51				222		422

ゾーン別人数割合

	A1	A2	A3	B1	B2	B3	C1	C2	C3	D1	D2	D3
1学年		0.7%		0.7%	2.9%	3.6%	2.9%	13.6%	5.7%	12.9%	22.1%	35.0%
普通					2.0%	2.0%	5.9%		23.5%	11.8%	9.8%	15.7%
商業		1.1%			3.4%	2.2%	4.5%	7.9%	2.2%	14.6%	25.8%	38.2%
2学年			0.7%		0.7%	3.7%	3.7%	6.7%	6.7%	11.9%	28.1%	37.8%
普通						4.4%		17.0%			77.8%	
商業			1.0%		1.0%	4.0%	2.0%	7.0%	7.0%	13.0%	29.0%	36.0%
3学年					2.0%	1.4%	6.8%	10.2%	12.2%	10.2%	21.1%	36.1%
普通						3.4%		29.3%			67.3%	
商業					2.1%	2.1%	8.3%	18.8%	16.7%	10.4%	20.8%	20.8%
普通計					0.7%	1.5%	3.7%	5.2%	17.2%	11.9%	9.7%	20.1%
商業計		0.3%	0.3%		2.1%	2.4%	4.2%	6.9%	6.6%	12.5%	25.3%	39.2%
総計		0.2%	0.2%	0.2%	1.9%	2.8%	4.5%	10.2%	8.3%	11.6%	23.7%	36.3%

データ元 普通科：9月スタディサポート、1.2年商業科：1月基礎力診断テスト、3年商業科：9月基礎力診断テスト

## ●GTZで上のレベルを目指すために！

全体の70%以上、302人がDゾーンというのが利根商の現状です。決して高いとはいえませんが、この状況はなぜ生まれたのでしょうか。考えられる原因の一つは、「学力を伸ばす」という考えが定着していないからではないでしょうか。定期テスト前は誰もが必死に勉強します。それは、目の前のテストで良い点・悪い点を取ることでメリット・デメリットが明確だからです。学力の定着を確認するためのテストのほが、テストで良い点を取るための勉強にすり替わってしまっていないでしょうか。目の前のテストの点数ももちろん大事ですが、何を学んだか、何を身に付けたかの方がよほど大事です。日頃の授業を「次のテスト」のためだけでなく、「**自分の成長、学力の伸長**」のために取り組むことで1年後、2年後には大きな差となって表れるでしょう。

では、試験のスケジュールを確認し、具体的にGTZを伸ばすための手立てを考えていきましょう。

外部試験スケジュール

		4月	6月	7月	9月	10月	11月	1月	2月	3月
1年	普通	スタサポ①		7月記述	スタサポ②		11月記述	1月記述		スタサポ③
	商業	基礎力①						基礎力②		
	全組	到達度①			到達度②					
2年	普通			7月記述	スタサポ④		11月記述	1月記述	2月マーク	スタサポ⑤
	商業							基礎力③		
	全組	到達度③			到達度④					
3年	普通	4月記述	6月マーク	7月記述	9月マーク	10月記述	11月マーク			
	商業		基礎力④							
	全組	到達度⑤								

1. 先ほども書いたとおり、まずは授業！1時間1時間を積み重ねるイメージで取り組みましょう！
2. 各テストに向けた取り組み

☆ 普通科のみなさん → **スタディサポート (年2回実施)**

事前に配布される課題『スタディーサポート活用 BOOK』の中にある「スタディチャージ」にしっかり取り組み、試験に備えよう！試験後の振り返りも忘れずに

☆ 商業科のみなさん → **基礎力診断テスト (3年間で4回実施)**

事前に配布される課題「ワンウィークトライアル」から6割程度出題されます。問題を解くだけでなく答え合わせ・問題の見直しなど、徹底して活用しよう！受験後は「Classi動画」で間違えた問題をしっかり復習しよう！

3. スタディサプリの活用

上記のテストとは別に、1学期と2学期の最初に「**到達度テスト**」という実力テストが実施されます。これは、全員が登録している「**スタディサプリ**」と連動したテストで、自分の苦手や弱点を克服するために非常に有効です。今年1年振返って何時間動画を視聴しましたか？どれだけ連動課題に真剣に取り組みましたか？1年間の継続した努力が自分の成長として目に見えて出てくるはずですよ。

## ●外部テストを受験する意味

学校の成績は良好で、指定校推薦で有名大学に入学した先輩がいました。まじめな学習態度と温かな人柄で、人気企業を受験した先輩がいました。大学へ行った先輩は授業についていくことができず、1年次に留年、2年で退学してしまいました。人気企業を受験した先輩は、学科試験で点を取ることができず、不採用となってしまいました。どちらの先輩も校内での評価は非常に高い生徒でした。ただ、どちらの先輩もGTZはDゾーンでした。

そうしたミスマッチを防ぐためにも、全国一律の相対的な評価を指標とすることで、希望進路との学力差を確認でき、より具体的な対応をとることができます。

## ●補足 (各種テスト説明)

### スタディサポート(ベネッセ)

模試へのステップとして活用できる国数英のマーク式テスト+学習調査。スタディサポート活用BOOKがセットとなっており、受験前の目標設定から受験後の振り返りまで、この1冊で完結させることができ、GTZを算出することができる。

### 基礎力診断テスト(ベネッセ)

実業高校が数多く導入している国数英のマーク式テスト+学習調査。One-weekトライアルを活用することで、「やったらできた」を実現することができる。実施後にはデジタル教材も活用することができ、GTZを算出することができる。

### 到達度テスト(リクルート)

県内全ての高校が導入しているスタディサプリと連動している国数英のマーク式テスト+学習調査。テスト後の連動課題と組み合わせることで弱点克服を目指す。